

監査委員公表第526号

平成23年11月29日付け監査第686号で提出した監査結果の報告に対し、大分県知事、大分県教育委員会委員長及び大分県公安委員会委員長から措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により次のとおり公表する。

平成24年3月30日

大分県監査委員 米 濱 光 郎  
 大分県監査委員 姫 野 邦 子  
 大分県監査委員 田 中 利 明  
 大分県監査委員 平 岩 純 子

1 指摘事項についての措置状況

監査対象機関	監査実施日	監査結果の指摘事項及びその措置状況
(福祉保健部)		
医療政策課	平成23年7月14日から 平成23年7月15日まで 平成23年8月4日	<p>指摘事項</p> <p>大分県看護師等修学資金貸与制度において、修学資金の返還義務が生じた者に対する調定が長期間にわたり遅延し、かつその額が多額となっている事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>今後の修学資金返還金の事務については、毎月進捗管理を班内で行い、担当者が多忙な時期は、他の班員が事務を補助するなどの組織的な対応により事務の遅延防止を図る。</p>
(農林水産部)		
水産振興課	平成23年8月3日から 平成23年8月4日まで 平成23年8月10日	<p>指摘事項</p> <p>豊前海西部での沿岸漁場基盤整備事業において、魚礁を設置すべき場所の緯度、経度を測量法で標準とされている世界測地系により表示せず、日本測地系で表示した結果、誤った地点で測量調査を実施し、魚礁を設置することになった。このことにより、測量調査業務に係る国庫補助金の返還及び設置した魚礁の移設が必要となった事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>今後、事業の執行に当たっては、次の点に十分留意し、チェック体制を強化しながら適正な処理を行う。</p> <p>①位置データを表示する際には必ず測地系（世界測地系、日本測地系）を明記する。                  ②業務のフロー及び手順を明文化し、業務の進行手順を班員で共有化する。                  ③チェックリストを作成し内部のチェック体制を強化する。                  ④漁協などの関係者を含む現場確認を確実に実施する。                  ⑤職員研修によって基本事項の徹底を図る。</p>
漁港漁村整備課	平成23年7月19日から 平成23年7月20日まで 平成23年8月10日	<p>指摘事項</p> <p>長洲漁港及び亀川漁港関係事業に係る市町村負担金徴収事務について、多額の負担金の調定が長期間にわたり遅延している事例などが認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>各事業における調定年月日や収納年月日等を記載する徴収台帳の備考欄に、今後は事業の着手日と調定期限をあわせて記載することとし、月1回課内で供覧することで進捗状況のチェック体制を強化し、適正な事務を行っていく。</p>

2 注意事項についての措置状況

監査対象機関	監査実施日	監査結果の注意事項及びその措置状況
(総務部)		
行政企画課	平成23年7月7日 平成23年8月2日	<p><b>注意事項</b> 知事公舎の清掃等業務委託について、明確な理由がなく一者見積りによる随意契約としていた事例が認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 委託業務の内容を精査し、知事の安全確保やセキュリティ等を維持できるよう契約相手の選定方法や付帯条件を整理した上で、競争入札による発注を検討したい。</p>
(企画振興部)		
文化スポーツ振興課	平成23年6月29日 平成23年8月18日	<p><b>注意事項</b> 公務旅行における自家用車使用について、登録事項に変更が生じているにもかかわらず、変更手続を行うことなく、使用を承認していた事例が認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 今後、自家用車登録申請の更新手続を適正に行うための意識の徹底及びチェック体制の確立を図るため、登録事項に係る更新期日の一覧表を作成し、共有ホルダーに置くことにより所属職員全員が把握できる体制とした。</p>
広報広聴課	平成23年7月1日 平成23年8月18日	<p><b>注意事項</b> 企画提案方式の業務委託契約において、提案競技に係る明確な審査基準が設定されていないなど、適正を欠く事例が認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 「テレビ・ラジオスポット制作提案競技実施要領」を定め、各項目ごとに得点形式で審査するよう明確な基準を設けた。</p>
(福祉保健部)		
福祉保健企画課	平成23年7月14日から 平成23年7月15日まで 平成23年8月4日	<p><b>注意事項</b> 被保護家庭高校修学資金貸付金について、収入未済額は減少しているものの、依然として多額であり、また、収納率が低下していることが認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 収入未済額の縮減策として、滞納者については、年2回の催告書の発送を行い、分納中の者については、定期的に納付書を発行するとともに、電話による催告及び県内居住者に対しては、訪問による催告を実施している。 住所不明者の住民票や戸籍の附票等の徴収による所在把握等、滞納者の現状や滞納に至った原因等を把握し、状況に応じ効率的な納入指導を行うとともに、今後も催告を確実に実施し、収入未済額の縮減に努めていく。</p>
高齢者福祉課	平成23年7月12日から 平成23年7月13日まで 平成23年8月4日	<p><b>注意事項</b> 使用されていない電話回線について、基本料金(回線使用料)を支出している事例が認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 使用されていない電話回線を廃止した。</p>
こども子育て	平成23年7月14日から	注意事項①

支援課	平成23年 7月15日まで 平成23年 8月 4日	<p>児童措置費負担金について、前年度と比較し、収入未済額が増加し収納率も低下していることが認められた。</p> <p>措置状況① 入所措置決定を行う児童相談所において、措置開始時に保護者の納入意識の徹底を図るなど、新たな収入未済額の発生防止に努めている。 さらに、例年「徴収強化月間」を設けているが、平成23年度は、7月から8月に滞納者の状況を調査するとともに、本庁、保健所、市福祉事務所が連携して長期・高額滞納者を中心に、家庭訪問や電話による催告を集中的に実施するなど徴収の強化を図った。 今後とも、関係機関との連携を図りながら、効果的な納入指導を徹底的に行い、収入未済額の縮減と新たな滞納の発生防止に努めていく。</p> <p>注意事項② 母子寡婦福祉資金の償還金について、前年度と比較し、収入未済額は減少しているものの、収納率が低下していることが認められた。</p> <p>措置状況② 毎年度8月と12月を「償還強化月間」としてすべての滞納者の状況を調査するとともに市福祉事務所及び県保健所地域福祉室と連携して家庭訪問や電話による催告を実施するなど、納入指導を強化しているところであるが、平成23年2月には「大分県母子寡婦福祉資金貸付金債権管理マニュアル」を策定し、個々の債権の状況に応じた管理方針を定めた。 今後とも、従来の取組を徹底して行うとともに、関係機関と連携を図りながら、期限内償還の促進に努めていく。</p>
(生活環境部)		
生活環境企画課	平成23年 7月20日 平成23年 8月 8日	<p>注意事項① 県庁舎の執務室の一部を任意団体が使用しているが、当該任意団体が使用している県有財産の電話機の使用料について、応分の負担をしていない事例が認められた。</p> <p>措置状況① 当該任意団体専用の構内電話を設置し平成23年8月から電話使用料を負担している。</p> <p>注意事項② 温泉成分分析器具の市町村への無償貸付けについて、会計規則に規定する部外貸付けの手続がとられていない事例が認められた。</p> <p>措置状況② 監査後、直ちに市町村に対する部外貸付手続を行った。今後は、毎年3月上旬に市町村に連絡し、手続漏れがないようにするとともに、毎年8月に市町村を訪問し、器具の使用状況を確認する。</p>
地球環境対策課	平成23年 7月21日 平成23年 8月 8日	<p>注意事項 資金前渡により支払をした旅費等が、会計規則に定められた日数を大幅に超過し精算されている事例が認められた。(生活環境企画課事務処理分)</p> <p>措置状況</p>

		<p>今後は、大分県会計規則に定められた日数を超過しないよう適正な会計処理に努める。</p>
廃棄物対策課	<p>平成23年7月22日 平成23年8月8日</p>	<p><b>注意事項</b> 産業廃棄物不法投棄等原状回復工事において、最低制限価格の算定に誤りが認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 今後、最低制限価格の設定にあたっては、複数の職員（積算担当者）による算定結果の確認を徹底することにより、計算誤り及び記載誤りを防止する。</p>
防災危機管理課	<p>平成23年7月27日 平成23年8月8日</p>	<p><b>注意事項</b> 県庁舎の執務室の一部を財団法人等の団体が使用しているが、当該団体が使用している県有財産であるコピー機等の使用料について、応分の負担をしていない事例が認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 当該団体が負担すべきコピー機等の使用料については、年間使用状況を県において聞き取り等により把握し、負担額を決定の上、毎年度末に一括して当該団体に請求することとした。</p>
(商工労働部)		
商工労働企画課	<p>平成23年7月5日から 平成23年7月6日まで 平成23年7月29日</p>	<p><b>注意事項</b> 中小企業設備導入資金について、前年度と比較すると収入未済額は増加し、かつ、収納率も低下しており、また、収入未済額も依然として多額であることが認められた。</p> <p><b>措置状況</b> 引き続き、主債務者に対する定期的な経営状況の確認を実施することにより、新たな延滞の発生防止を図るとともに、債務者等に対する積極的な交渉や、悪質な滞納者に対する法的措置により収入未済額の減少に努める。また、延滞案件については、時効管理に努めたうえで、すべての債務者が無資力又はこれに近い状態にあり弁済できないものについては、権利放棄について検討する。</p>
(農林水産部)		
団体指導・金融課	<p>平成23年7月19日 平成23年8月9日</p>	<p><b>注意事項①</b> 農業改良資金貸付金について、前年度と比較すると収入未済額は減少したものの、収納率は低下し、また、収入未済額も依然として多額であることが認められた。</p> <p><b>措置状況①</b> 収納促進にあたって、現年度分については、計画的な償還を促し、滞納者については大分県農業改良資金滞納整理事務処理要領に基づいて振興局や融資窓口機関（農協等）と連携して借受者や連帯保証人との面談や協議を行い、引き続き収入未済の解消に努める。</p> <p><b>注意事項②</b> 沿岸漁業改善資金貸付金について、前年度と比較すると収入未済額は減少したものの、収納率は低下し、また、収入未済額も依然として多額であることが認められた。</p> <p><b>措置状況②</b> 収納促進にあたって、現年度分については、計</p>

		画的な償還を促し、滞納者については大分県沿岸漁業改善資金滞納整理事務処理要領に基づいて振興局や融資窓口機関（魚協等）と連携して借受者や連帯保証人との面談や協議を行い、引き続き収入未済の解消に努める。
森林保全課	平成23年8月1日から 平成23年8月2日まで 平成23年8月10日	<p>注意事項① 鳥獣被害防止総合対策交付金について、有害鳥獣の捕獲が目的であるわなの購入が年度末近くになったため、交付した補助金が十分な効果を発揮していない事例が認められた。</p> <p>措置状況① 注意を受けた内容について、事業実施主体へ十分留意して事業実施するよう通知を行い、11月に事業担当者会議を開催し、年内にわなを購入するよう指導を行った。</p> <p>注意事項② 大分県県民の森施設の一部撤去に際し、県有財産変動報告を行っていないほか、購入した備品について帳簿を作成していないことが認められた。</p> <p>措置状況② 県有財産変動報告を速やかに行うとともに、購入した備品の帳簿についても整備した。 今後は、県内部及び指定管理者との連携を密にし、適正な事務処理を行っていく。</p> <p>注意事項③ 行政財産の目的外使用許可について、平成18年度から県有財産規則に基づく行政財産使用許可台帳を作成していないことが認められた。</p> <p>措置状況③ 行政財産目的外使用許可台帳について、注意を受けた後、速やかに整備した。 今後は異動に伴う引継ぎ時に指定様式での管理を徹底し、適正な事務処理を行っていく。</p>
（土木建築部）		
土木建築企画課	平成23年7月25日から 平成23年7月26日まで 平成23年8月23日	<p>注意事項 タクシーチケットの保管責任者が非常勤職員にチケットの交付等を行わせているほか、チケットの交付を受けていない職員から受領印を徴している事例などが認められた。</p> <p>措置状況 今後は、タクシーチケットの管理を保管責任者が直接行うように改めるとともに、チケット受領に当たっては、使用者自身が受領するよう徹底した。</p>
建設政策課	平成23年7月25日から 平成23年7月26日まで 平成23年8月23日	<p>注意事項 公務旅行における自家用車の使用について、旅行命令権者の登録を受けずに自家用車を使用するなど、適正を欠く事例が認められた。</p> <p>措置状況 今後は、年度当初に該当者全員の登録について、管理者や班総括等複数者により登録確認を行うなど、徹底した管理を行う。</p>
道路課	平成23年8月17日から 平成23年8月18日まで 平成23年8月23日	<p>注意事項 大分県道路公社の解散に伴い、道路公社から大分県が取得した車両等の物品について、大分県会</p>

		<p>計規則に定められた取得手続を行わず、また、車両の登録が遅延するなど、適正を欠く事例が認められた。</p> <p>措置状況 今後、外部の団体から物品を受け入れるような場合には、大分県会計規則に定められた手続を遵守するとともに、遅延することのないよう努める。</p>
公園・生活排水課	平成23年8月5日 平成23年8月24日	<p>注意事項 生活排水対策パートナーシップ推進事業に係る提案競技の審査において、採点の数字が一部不明瞭なものがあるほか、審査委員の委嘱について書面で行っていないなど適正を欠く事例が認められた。</p> <p>措置状況 今後、採点表の記入については、留意事項として説明するとともに、回収時に不明瞭な部分がないかチェックを行う。審査委員の委嘱については委嘱状を作成することとした。</p>
(病院局)		
大分県立病院	平成23年6月1日から 平成23年6月3日まで 平成23年6月22日	<p>注意事項① 研究・研修費で取得した消耗備品について、大分県病院事業物品取扱規程に定める消耗備品使用簿等の未整備のため、取得物品が適正に管理されていない事例が認められた。</p> <p>措置状況① 研究・研修費で購入した物品についても消耗備品使用簿を作成し適正に管理することとした。</p> <p>注意事項② 電子カルテサーバー室の改修に係る4件の工事について、明確な理由がないにもかかわらず、一者随意契約としていたことが認められた。</p> <p>措置状況② 今後の発注については、地方自治法、地方公営企業法など関係法令を遵守し、公正な発注を行うものとし、随意契約については「随意契約ガイドライン」に合致するものか厳正に判断し行うこととした。</p>
(教育庁)		
人権・同和教育課	平成23年6月24日 平成23年7月13日	<p>注意事項 地域改善対策奨学金貸付金の償還金について、前年度と比較し、収入未済額が増加し収納率も低下していることが認められた。</p> <p>措置状況 滞納者への電話、面談等による催告を強化するとともに、市町村担当者との対策会議の開催や、生活困窮者に対する返還免除及び返還猶予の適切な指導、リーフレットによる、免除等制度や支払方法変更についての周知等を行った。 今後も、引き続き、長期滞納者を中心に滞納者の状況把握及び納付催告に取り組むとともに、生活困窮者に対しては、適切な返還免除指導等を推進することで、収納率の向上と収入未済額の縮減に努める。</p>
(警察本部)		
組織犯罪対策	平成23年8月23日から	注意事項

課	平成23年8月25日まで 平成23年8月31日	<p>道路交通法に規定されている安全運転管理者の解任を公安委員会に届出していないほか、選任の届出が遅延している事例などが認められた。</p> <p>措置状況 安全運転管理者の選任等に関する適正な手続を再確認し、今後の適正な処理に努める。</p>
交通指導課	平成23年8月23日から 平成23年8月25日まで 平成23年8月31日	<p>注意事項 放置違反金について、収入未済額が多額であり、前年度と比較して収入未済額が増加し、収納率も低下していることが認められた。</p> <p>措置状況 未納者に対しては、まず弁明通知書と仮納付書、その後、段階に応じ納付命令書、督促状、催告書、財産差押予告通知書を送付するが、封筒の色を変え、納付意識を高めてもらうよう工夫している。 また、年間を通じて、滞納者に対する電話催促及び県内外への個別訪問並びに滞納処分の執行を実施し、徴収を強化している。 今後とも未収金対策を徹底して行い、収入未済額の減少、収納率の向上に努める。</p>
機動隊	平成23年8月23日から 平成23年8月25日まで 平成23年8月31日	<p>注意事項 大分県職域・地域対抗剣道大会に係る参加料について、予算措置していることを失念し、私費である剣道部の部費から支出していた事例が認められた。</p> <p>措置状況 今後も予算の計画的な執行に努めるとともに、支払事務担当者と大会参加者の連携を密にし、相互のチェック体制を強化する。さらに、早期の支払事務処理を指導するなど、この種事案の再発防止に努める。</p>